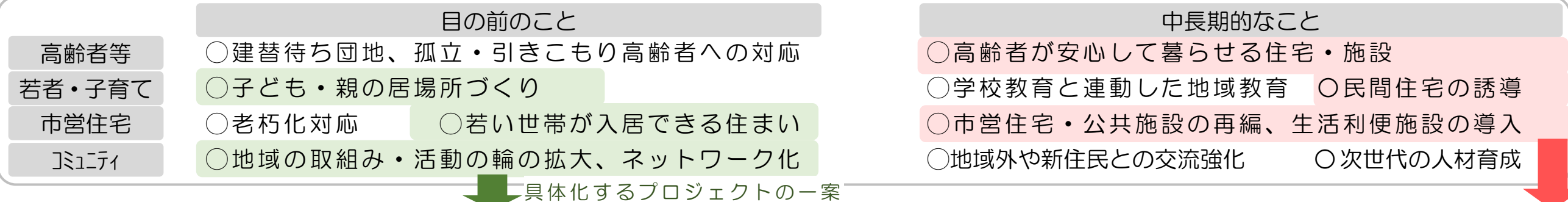


これまでのみなさんの意見にもとづいた、このまちの「大切な目線」

- ① できることから「段階的」に。
- ② 「地域住民」と「これから来る住民」のくらし第一。
- ③ 基本は「コミュニティ」。多様な人を受入れ・サポート。
- ④ 取組みは「地域（住民・団体）」「市」「民間事業者」等の「協働型」で。
- ⑤ 次世代の子ども・若者を地域一丸で呼び込み・育て・交流。

取組みの方向性



取組案1 市営住宅の改修 + 若者・子育て世帯を呼び込み・サポート

- \* 市営住宅の空き家改修(若者入居)
- \* 空きスペースの活用(居場所づくり)
- \* 地域活動(子育てサポート・多世代交流)

若者・子育て世帯を地域で受入・応援！

市(改修・ルール変更等) + 地域(利用・サポート活動) みんなで協力(成功体験を！)

①市営住宅空き家改修(若者入居)



②空きスペース活用(居場所づくり)



③地域活動(子育てサポート・多世代交流)



【役割分担のイメージ】

- 市 : ①空き住戸の改修、ルール変更(①中堅層が入れる、②集会所利用)、②交流空間(デッキ・仮施設等)※の整備による、みんなが立寄る空間の整備 等 ※民間事業者等の活用も検討
- 地域 : 地域で運営委員会をつくって、②交流空間の利用ルールづくり、③子どもや子育て世帯、福祉の相談の場、多世代交流事業・活動(子育てママの交流プログラム、食育活動、学習支援、遊び場づくり、朝市等のイベント、お店運営など)の展開 等

取組案2 多世代が住む・交流する拠点

- \* 多世代住宅(市営 + 民間)
- \* 子育て・福祉・交流等の複合施設
- \* 公園・安全な歩行者空間

自然に集まる場をまちの中心に！

まとまった空間のある和泉第一が候補



注: 上記2つは代表的な案であり、これだけに限ったものではありません。